

テクノロジーが、 農業を強くする。

次世代農家 大吉達郎 Oyoshi Tatsuro



筑西市で米づくりを営む大吉さんは、36歳のUターン農家です。

大学卒業後は、東京の保険会社で働いていましたが、転勤の話が出た時に、両親が守ってきた田んぼの風景が頭に浮かびました。

「この農地を継げるのは自分しかいない」。そう決意し、10年前に故郷へ戻りました。

現在は両親と3人で、地域農業の担い手として大規模経営を行っています。

GPS搭載農機具やドローン、収量を記録するコンバイン、衛星データを活用した可変施肥など、最先端の技術を積極的に導入しています。テクノロジーで農業の未来をよくすることが、この土地を守り、次の世代へつなぐ力になる。仕事終わりに、子どもたちが田んぼの道を走り回る変わらない風景を見ながら、大吉さんは今日も農業の未来を創造しています。

■ 大吉さんのおすそわけは、

就農したい人や、農業にテクノロジーを導入したい人に
アドバイスすることです。

連絡先は、メール：joursty_duz510@yahoo.co.jp